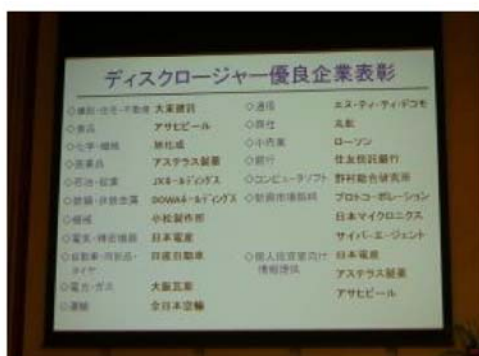


報道関係各位

2010年10月06日

## 「ディスクロージャー優良企業選定」で2年連続第1位に！

大東建託株式会社では、このたび、「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」において、昨年に引き続き、建設・住宅・不動産部門「第1位」に選出されましたので、下記の通りお知らせします。



記

### 1. 「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」とは

各業種の証券アナリストが、企業のディスクロージャーに対する取り組みを評価し、優良企業を選定する制度です。社団法人日本証券アナリスト協会が、企業情報開示の向上を目的として毎年1回実施しており、今回で16回目となります。

### 2. 2年連続3回目の第1位獲得

当社は、建設・住宅・不動産部門において、東証一部上場株式時価総額を基準として日本証券アナリスト協会が選定した21社中「第1位」に選出されました。当社は、平成18年度と平成21年度にも第1位に選出されており、2年連続3回目の第1位獲得となりました。

平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
第1位	第1位	第2位	第3位	第1位

### 3. 評価概要

評価項目ごとの順位と評価概要は以下の通りです。当社では、今後も公正かつタイムリーな情報開示に努め、株主や投資家から信頼される企業を目指してまいります。

#### 【評価項目ごとの順位と評価概要】

#### ① 経営陣のIR姿勢、IR部門の機能、IRの基本スタンス(2位)

社長をはじめ経営陣が説明会に出席し、市場の関心の高さに合わせた説明に注力するなど実質的な討議に参加している点、IR部門の機能が充実している点、低収益や赤字の事業についても積極的に開示している点等が高い評価を受けました。

#### ② 説明会、インタビュー、説明資料等における開示(2位)

説明会において満足な質疑応答がなされている点、説明資料における情報開示や補足説明が充実している点等が高い評価を受けました。

#### ③ フェア・ディスクロージャー(1位)

投資家にとって重要な事項を迅速に開示している点、ホームページで決算説明会資料や月次の業績データ等をタイムリーに入手できる点等が高い評価を受けました。

#### ④ コーポレート・ガバナンスに関連する情報の開示(2位)

具体的な株主還元策の数値目標を明示している点が高い評価を受けました。

⑤ 各業種の状況に即した自主的な情報開示(2位)

月次業績速報等、期中の定量的データを十分に開示している点が高い評価を受けました。

※詳細はこちらをご覧ください。

日本証券アナリスト協会ホームページ → <http://www.saa.or.jp/disclosure/selection.html>

(日本証券アナリスト協会の許可を得て掲載しています。)

以上

この件に関するお問い合わせ先  
大東建託(株)経営企画室  
TEL. 03(6718)9068